



安城市議会議員 石川つばさ通信 号外

市政レポート

今年こそアベ政治を終わらせ 日本正常化へ

2012年年末の総選挙で民主・国民新連立政権から、当時野党だった自民・公明両党が政権を奪い返し5年が経過しました。この間、連立与党の枠組みはもちろん、首相の交代すらも無く、安倍体制が「安定的に」続いてきました。在任期間が2000日を超えた（第一次政権を含む）のが戦後では佐藤栄作元首相、吉田茂元首相に次ぐ3人目であることから歴史的長期政権であることが伺えます。

選挙制度はじめ種々の問題はありますが、ある程度民主的な選挙によって政権が選ばれる我が国にあって、戦後三位の長期政権を許していることは、新社会党を含む在野の立場としては率直に反省をしなければならないと思います。そのことを前提としたうえで、タイトルに記した「日本正常化へ」の意図について触れたいと思います。

選挙結果によって政権を奪えなかった野党勢力にとって、濃淡の差こそあれ政権与党の進める政策に否定的な立場であることは多いはずです。このこと自体は、与党と野党が存在する以上は当然のことですし、正常なことだと思います。与党の立場から見ても、各種施策に関し野党から一定の批判が出ることは正常なことと言えます。

ただし、如何に多数の議席を占めようと、打ち出せる政策は憲法の範囲内にすぎません。安城市が法律違反の条例を策定できない様に、国も憲法違反の法律や施策は行えません。ところが、安保法制に顕著な様に、アベ政権は与党に許された権限の枠の外で勝手な振る舞いをしています。これは明らかに正常とは言えませんし、「野党だから反対している」という次元のものではありません。アベ政権が改心することは望めず、そうである以上、日本の正常化のためにはアベ政治を終わらせる以外にはないのではないのでしょうか。

石川つばさ事務所 446-0072 安城市住吉町荒曾根 1-245 アワーズビル 2F 南
電話 0566-98-6932 メール ishikawa2011@aria.ocn.ne.jp

編集：石川つばさを支援する会